

2050年 “肉”がなくなる…？！

近未来の食事が仮想体験できる激辛レトルトカレー

『2050年カレー』シリーズ3品 1月31日新発売

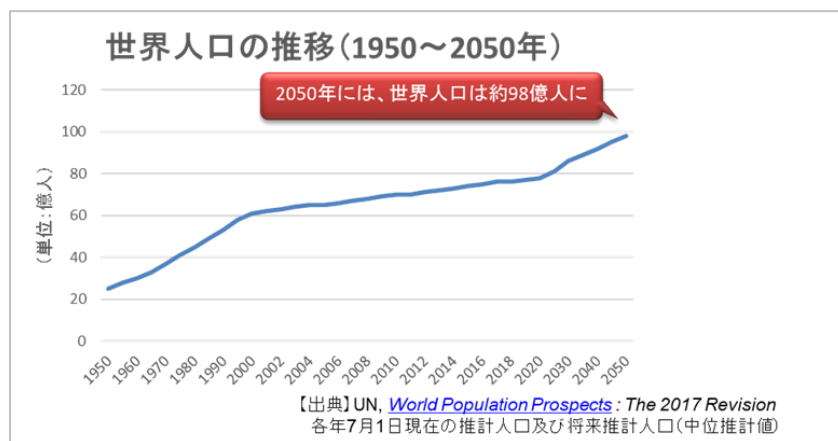
ヤマモリ株式会社（本社：三重県桑名市陽だまりの丘6-103、代表取締役社長執行役員：三林 憲忠）は、代替肉を使った次世代型の食事を体験できる「2050年カレー」3品を2020年1月31日（金）に新発売致します。

■開発背景

2050年に訪れる食糧危機への打開策

2050年、世界人口の爆発的増加や新興国・開発途上国の生活水準の向上により、肉などの動物性たんぱく源が不足し、世界的な食糧危機が訪れると言われています。その時の食事はどうなっているのか…。

ヤマモリ株式会社は、その危機への打開策として、植物性の代替肉（大豆によるフェイクミート/ベジミート）を使った商品の開発に取り組んできました。



SDGs採択から注目を集める植物性代替肉

これまで植物性の代替肉は、お肉が食べられないヴィーガンやベジタリアン向けとして認知・受容されてきましたが、近年、欧米では国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の広がりから、飢餓の撲滅や資源保全の機運が高まり、「持続可能な食材」として植物性の代替肉が注目を集めています。世界の代替肉市場は急拡大を続けており、10年後には15兆円規模（食肉市場の一割程度）になるとまで言われています。

「2050年カレー」は、食という身近な消費行動の中で、SDGsという大きな取り組みに関心を持つきっかけとなる商品として企画しました。持続可能な食料資源を使った「食糧危機を救う食材」「将来、主流になるかもしれないたんぱく源」として大豆を使った代替肉を位置づけており、レトルトカレーで**次世代型の食事を体験**することが出来ます。



■製品概要

品名	2050年カレー ガーリックチリ	2050年カレー ペッパーチリ	2050年カレー 麻辣
商品特徴	がっつり効かせたガーリックの旨みと唐辛子の辛さがクセになる激辛キーマカレーです。	粒のまま(ホール)のブラックペッパーを入れた、爽やかな風味と後引く辛さがクセになる激辛キーマカレーです。	唐辛子のヒリヒリした辛さと花椒(ホアジャオ)のしびれる辛さ、二つの刺激がクセになる激辛キーマカレーです。
	持続可能な食物「大豆」を肉様に加工した画期的な植物性の代替肉を使用しています。 2050年、食糧危機が訪れ「肉」が今のように食べられなくなった未来の食事を仮想体験できます。		
発売日	2020年1月31日(金)		
内容量	160g	希望小売価格	360円(税別)
販売先	Amazon.co.jp		
URL	https://www.amazon.co.jp/dp/B083SYGBP3	https://www.amazon.co.jp/dp/B083QH5QQZ	https://www.amazon.co.jp/dp/B083SYZ5SQ

■ターゲット・商品のこだわり

本シリーズのターゲットは、**ミレニアル世代(1981~1996年生まれ)**です。サステナブルなモノの消費やストーリー性のあるコトに関心を寄せるその層の知的好奇心をそそる商品として、食糧危機が訪れるであろう「2050年」を打ち出したシリーズ名に、レトルトカレーらしからぬ映画のポスターのようなパッケージ、突き抜けた辛みのある味わいに仕上げました。使用している代替肉は、代替肉であると言われなければ分からない・気づかないクオリティを目指し、噛んだときの繊維感やほぐれ感にこだわったものを使用しています。

■開発秘話

欧米に比べ、まだ日本では関心の薄い「食糧危機」に関心をもってもらう商品に仕立てるにはどうしたらよいか、という点には非常に悩みました。インパクトのある味づくりや目を引くパッケージづくりに納得いくまでこだわった結果、**本品の構想から商品化までは、通常の5倍の約2年がかかりました。**社内からは「パッケージにシズル写真(料理の盛り付け写真)が無くていいのか」、「本当にこれがカレーだと伝わるのか」、「激辛過ぎないか」という心配の声もありましたが、社長の「やるならとことん突き抜けたらいいじゃないか」の一言で、世界観のこだわりを貫いた商品に仕上がりました。

■商品PR動画

パッケージを近未来映画のポスターをイメージして作成したことから、映画の予告編のような商品PR動画を作成し、YouTubeで公開しています。販売サイトや自社ホームページの商品情報ともリンクさせ、商品だけでなく、WEBコンテンツとしても遊び心のある近未来のイメージをお楽しみいただけます。



動画URL : <YouTube ヤマモリ「2050年カレー」MOVIE >
<https://youtu.be/2gTMYxVKVUI>



■会社概要

社名： ヤマモリ株式会社
ホームページ： <https://www.yamamori.co.jp/>
本社： 三重県桑名市陽だまりの丘6-103
代表者： 代表取締役社長 三林 憲忠
創業： 1889年
設立： 1951年
資本金： 4億3500万円
従業員： 450名
事業内容： 醤油・つゆ・たれ・レトルトパウチ食品・調理缶詰・飲料等の製造販売

【本件にかかわるお問い合わせ先】

ヤマモリ株式会社 マーケティング部

<広報担当> 安本 (やすもと/h_yasumoto@yamamori.co.jp)

Phone : 03-6324-1205 / Fax : 03-6324-1206

<商品担当> 澤村 (さわむら/e_sawamura@yamamori.co.jp)

伊達 (だて/k_date@yamamori.co.jp)

Phone : 03-6324-1205 / Fax : 03-6324-1206

※農政クラブ、名古屋経済記者クラブ同時リリースです